

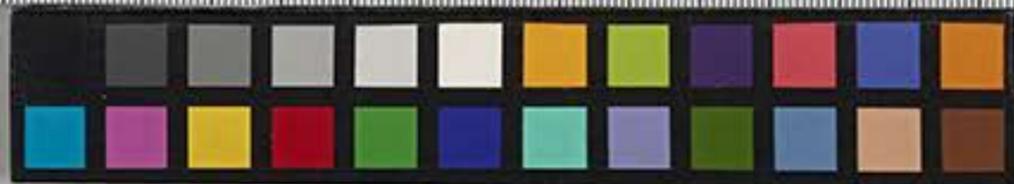
filler
KOKUYO SPIRAL NOTE BOOK

人類学 (11)

1965. 6.

星野 40
ノ-802

Kyoto University



コクヨの

ファイラーノートブック

意匠登録 No. 222519

特徴

- 切り取って能率的な整理ができる
コクヨのファイラーノートには綴り込み用の穴と切り取り線が入れています。きれいに切り取って別のところに綴り込んで整理することができます。
- 一冊のファイラーで万事OK!
だから一冊のファイラーに全部筆記しておいて、あとでオフィスの用件別に学科の課目別に切り取って分類していけばとても便利で整理が行き届きます。
- 効果的な片面使用
用紙は片面だけをお使い下さい。複写するときや分類整理するときにとっても便利です。
- 色別整理保管
切り取った用紙は簡単に収められるA5またはB5コクヨレターファイルで整理保管して下さい。ピンク、イエロー、ブルー、グリーン、セピアの5色がありますから美しく色別分類ができます。
- スマートな製本
丈夫なビニール被覆のスパイラルワイヤーで製本してありますから錆びず大変美しいです。
- 豊富な野内容

A 5		中 味 罫	表紙色	B 5	
品 番	価 格			品 番	価 格
ノ-702	30円	並 罫	黄・青	ノ-802	40円
ノ-703	50 "	"	"	ノ-803	60 "
ノ-712	30 "	中 罫	緑・赤	ノ-812	40 "
ノ-713	50 "	"	"	ノ-813	60 "
ノ-731	30 "	無 罫	鼠	ノ-831	40 "
ノ-743	30 "	3mm 方眼罫	"	ノ-843	40 "

★ 他にノ-857 ファイラーノートブックE型 (B5E・並罫・40円) があります

Kyoto University



バートランドの批評会

川喜白=郎

1965.1.

「生物の世界」の
進化の研究会

文化人類学的。 quality 的でもなく
量的でもない。 量的でもない。 量的でもない。
標式である。 end products である。 "生命量"
である。

進化を定方向にするという考えは、
定量的でもない。

White: 文化の進化の過程として。
Child: 地球上の生物の交換。

— 生命量

生命量は、はかれない。

今後の"社会進化論"をよむ

0.8から1.0までの見方としておける。

見方とわかる程度である。

進化の量の問題

江戸文化—日本列島の文化の最大生命量の出現...

* 人類の、生物学的な、文化的な、
文化を構成するもの。 甲斐路の文化の
存在をみる

成長と形式

最大生命量をもつ文化に依存する...

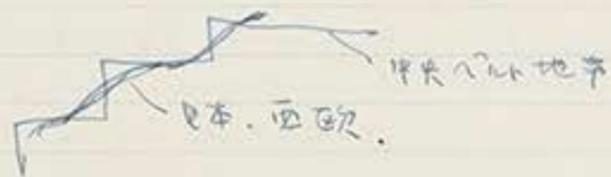
Kyoto University



* 文化既成と文化環境の相互作用。

* 東洋民族と文明民族の相克。

⑧



* 技術革命, 産業革命, 社会革命, 人間革命.

intellectual 革命の頂上, 生活の革命の頂上, 人間革命の climax

西洋

西洋, 人間革命の地帯を説く

III 級 混沌あり.

III 級 人間革命は, 混沌, 地帯を説く

と出たこと, 地帯を説く

Y → 中 (人間革命の頂上)

中は混沌, 混沌革命の頂上

文明の頂上, 混沌を説く

中級, 混沌を説く, 混沌を説く

III 級 混沌あり

第一に混沌を説く, 混沌を説く

⑧ 東洋民族の歴史

(か), 東洋文化, 東洋文化は入る

「第一に混沌を説く」

人間革命を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説く

混沌を説く

Culture of differentiation を説く

homogenization を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

混沌を説くというのとは, 混沌を説く

Kyoto University

homo sapience といふ一ツの語
と「人」に合致

sapience には 合致 したか 他に合致したか
に因る。 他に合致したとすれば

の二つあり

人類、言語、~~文化~~、~~社会~~、文化 等の分化、

その方としまつたのである。

その、その合致で、12を平均に

homogenize する — 12を平均に

hom. する。 結果。

これを homo. (と) する。

その行の 12を平均に homo a 平均に
いふ。

その行の 12を平均に 12を平均に、合致
の 2つを平均に 12を平均に。 12を平均に
12を平均に。 ...

この行の 12を平均に 12を平均に。

合致する。

14行 12を平均に

12を平均に

homo a 平均に

diff. a 平均に 12を平均に。

homo 平均に

diff. a 平均に 12を平均に

其の文化が人々の 12人の individuality
である。

その方としまつたのである。

中尾、「命書」 といふ。 「進化」といふこと
といふ。 12を平均に 12を平均に。

「進化」といふ。

「進化」といふ。 「進化」といふ。

進化といふ。

「進化」といふ。 12を平均に 12を平均に
進化といふ。

14行 12を平均に 12を平均に。 12を平均に
12を平均に。 12を平均に。

進化といふ。 12を平均に 12を平均に

進化 12を平均に 12を平均に。

進化 12を平均に 12を平均に。 12を平均に
12を平均に。 12を平均に。

進化 12を平均に 12を平均に。 12を平均に

進化 12を平均に 12を平均に。

14行 12を平均に 12を平均に。 12を平均に

進化 12を平均に 12を平均に。

進化 12を平均に 12を平均に。

進化 12を平均に 12を平均に。

進化 12を平均に 12を平均に。

進化 12を平均に 12を平均に。 12を平均に

進化 12を平均に 12を平均に。

Kyoto University



11月 人間性の研究は、人間らしさ、人間性
を研究するのではなく、人間らしさの
活動(activity)の活動

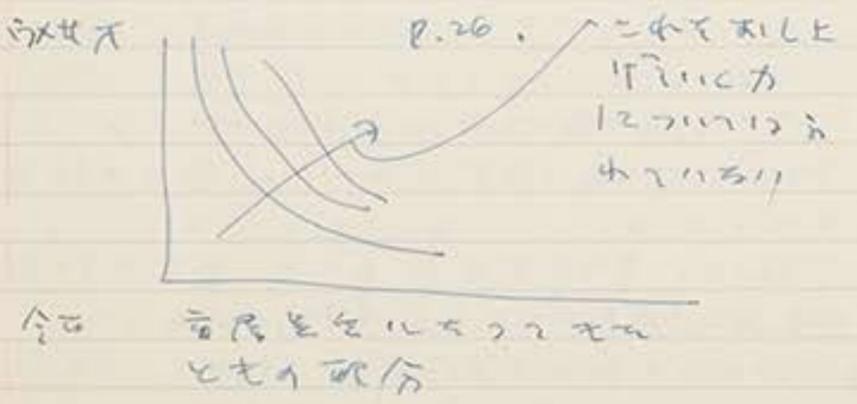
12月 人間の「可能性」をいかに伸ばすか
がテーマ。 各個人に合った
個性を伸ばすための「天才」
の伸ばし方、そのことについて。
P.110 - 各個人に合った伸ばし方がある。

11月 可能性の「何」は何に由来するか。
12月 可能性の「何」は何かから。
少くとも「遺伝子」の「何」も由来している。
可能性の「何」は何かから
遺伝子「何」は何かから

12月 可能性の「何」は何かから。
可能性の「何」は何かから
可能性の「何」は何かから

11月 可能性の「何」は何かから。
可能性の「何」は何かから

12月 可能性の「何」は何かから。
可能性の「何」は何かから



12月 可能性の「何」は何かから。
可能性の「何」は何かから

Kyoto University



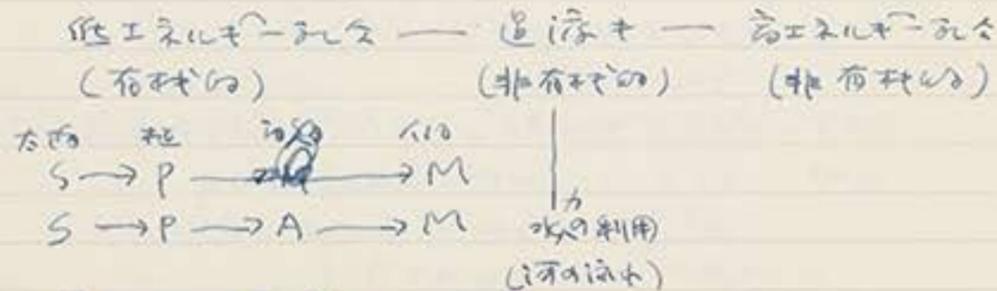
段階論のまとめ — 5の2 —

1964.5.1.
加藤秀俊

最近の社会を2つに分けてみる段階:
Gemeinschaft — Gesellschaft
前近代 — 近代

F. Cottrell: Energy and Society, 1955

energy converter



- A 低下エネルギー社会 狩猟
- B 高級エネルギー社会 水車
- B - A = Surplus Energyの過剰エネルギー利用
- Surplus Energyの存在と、文明の進化を促す。

D Surplus Energyの増大
社会構造の増大
文明の進化

過渡期:
水の過剰エネルギーの利用は、人々の行動範囲の拡大にも利用された。
四大河川の文明は下流に近いところにある。
運送手段としての水。

過渡期: 馬の問題と商業の問題
— 帆船による遠洋航海 —

高エネルギー社会。

蒸気
人々の活動範囲の拡大
火と水とを組み合わせることで、蒸気機関 — 蒸気機関

(中尾): クワキンガのエネルギーについての言及について。
おきく。コークスよりクワキンガのエネルギーの方が高い。
それは蒸気より自由自在に使える。
クワキンガを他の179エネルギーの論議は不向き。
人々の活動範囲はエネルギーを消費していき、という考えからすると、
かつての下位のエネルギーで、
他のエネルギーと比べて上まわった。

近代社会でつかっているエネルギーは大抵分、同じものか。

(加藤) 火の問題がつかわれてきた。

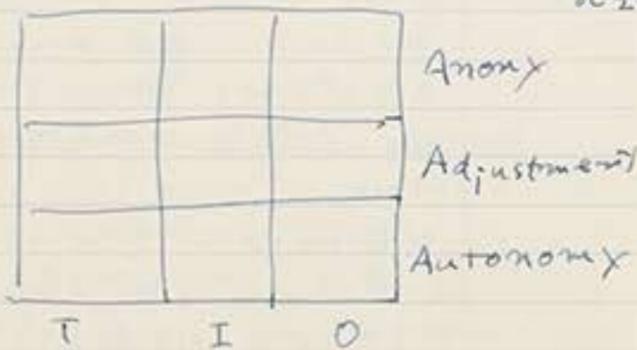
* Cottrell と 上山の 三合流は、及びはち××にせよ。
T 文の には、同の代'を ないいす。

* 上山流 と 川平流

* Cottrell — エニキ—流
上山 — 生活文化流
川平 — 都市発達流

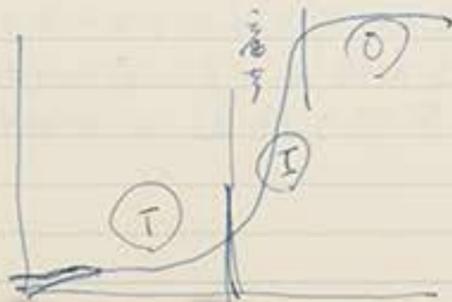
* 219入 — 権力流
* 今更 — 社会変遷流

* リーマン — 社会の性格論



社会の性格の進化

* リーマン —
(リーマンはリーマンを分類する(2))
八の性格の 5 字曲線



* 12スト

* 211入

* グループ・ホー
Dominant and variant value
Orientations, 1961

Linearity — 直線的系列 (= 5 → 2 何れも) ²⁷
Individualism —
Collaterality — 同質 (inward) ³⁰
Other-directed... ³¹

* 加藤の批評

① エニキ—流、生活文化、経済文化。
しかし、これは = 42...
しかし、これは 経済文化の 211 かな。
経済文化で 211 を 211 かな。 211 かな。
211 かな; 211 かな。 211 かな。
しかし、211 かな、211 かな... 一般化
が 211 かな。

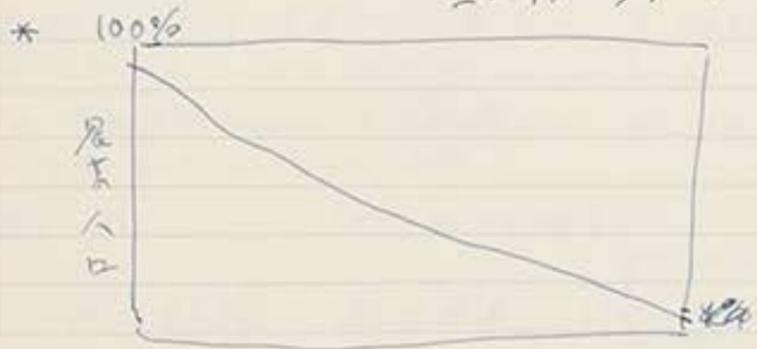
* リーマン
伝統的傾向 近代傾向 他人志向
↓ ↓ ↓
自己志向 自己志向 自己志向

Kyoto University

* 中世

中世	Despotism	Socialism
近世	Ferdalism	Capitalism

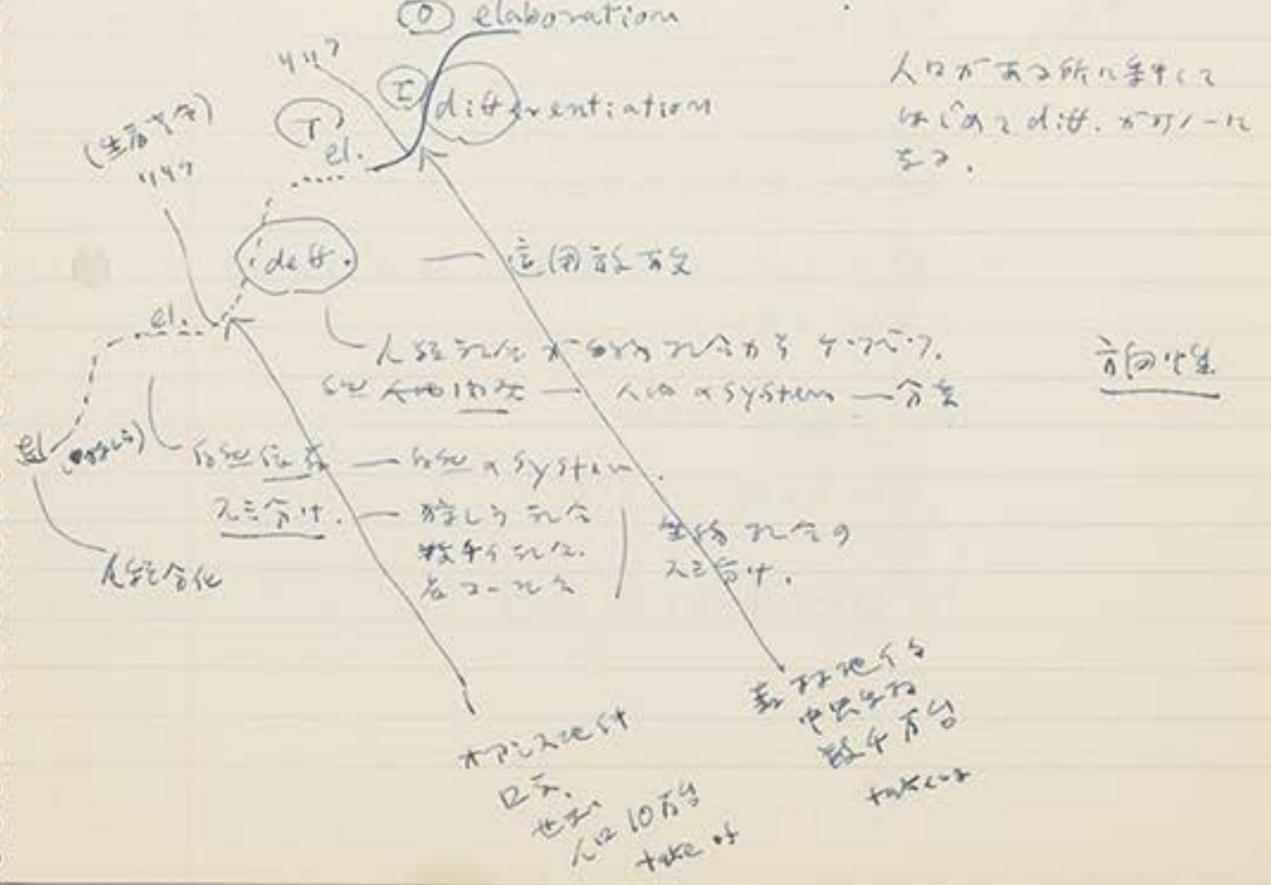
16 17 18 19
2-112. 22-7



中世. 16世紀
 一定した法の二種なくしては「System」
 ではない。
 System の法は一定性があつたから、
 今以上に、定率に適用して来た。
 「史を根本の...」

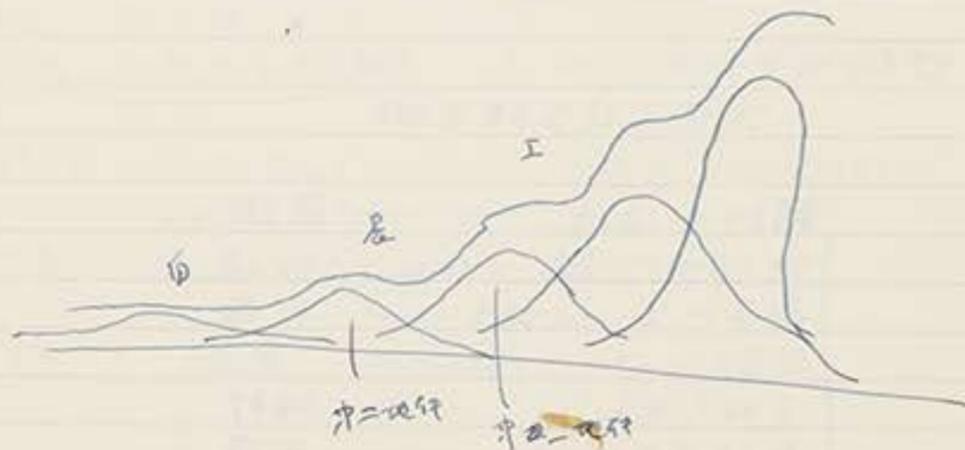
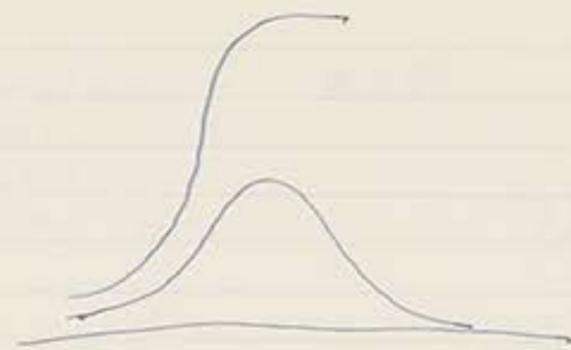
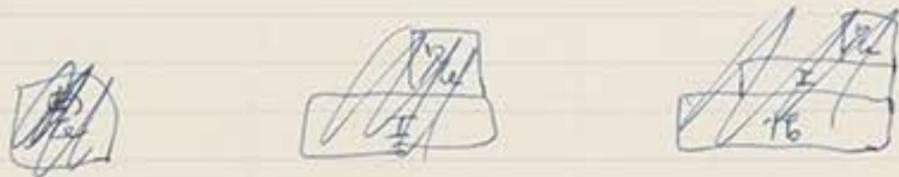
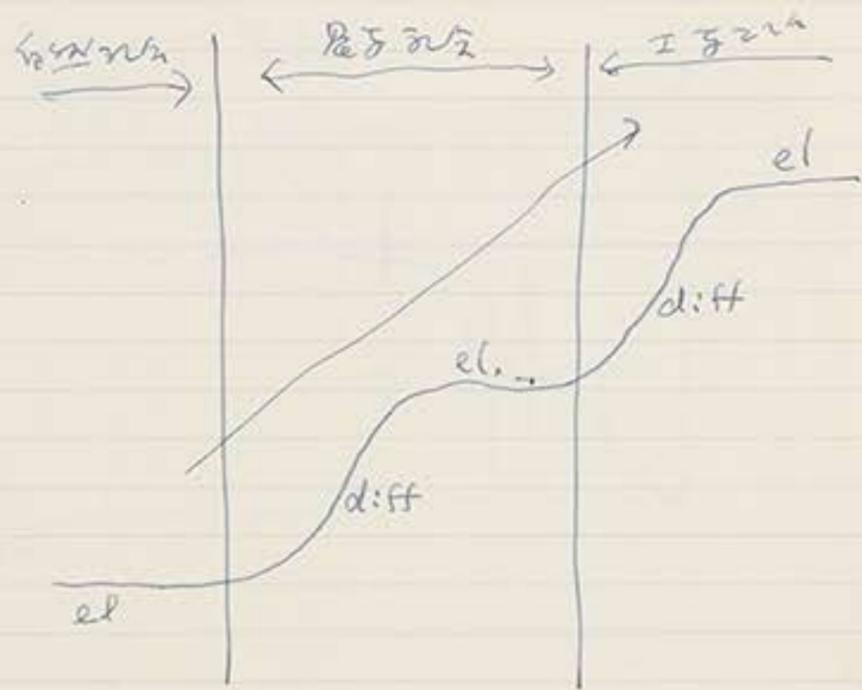
differentiation — Elaboration
 — Homogenization

今更. 中世の「System」が、近世の「System」の発展
 「System」の発展は「System」の発展
 「System」の発展は「System」の発展
 「System」の発展は「System」の発展



Kyoto University





ヒ21255...

植物の色の条件

- ヒミツナフカータン
- ↑
- 本物の気路ナシ。
- 気路はエネルギー
- (植物-ミニマ)

Kyoto University



論文集

65' 2.22

社会体位論 (50)

○ 2.21 2.22 にかんして
班也。——

○ 何をせよか。
社会人経営研究会。

- 精神の進化 —— 藤岡
- 地球社会論 —— 和崎
- 高度社会の人類学 —— 加藤
- 日本人の心と文化 —— ——
- 文明の歴史 —— 杉村
- 並列社会社会論 —— 中尾
- 東西文明の比較論 —— 渡辺
- 比較文化論 —— 上田
- 花子文化の精神構造 —— 若山

○ 中尾

気候と、のぼり
何を入れたか。

次の社会の idea の frame.

Spiritual への

花子文化の morphology への

* morphology

かきとー 2.21

並列社会 2.22

日本文化の 2.22。—— □ 華台の 2.22

今日、□ 2.22 2.22 と統計 → 2.22 比較して
並列社会の 2.22

中尾、□ 2.22

並列 現代社会の 2.22 (社会文化の 2.22)

並列 社会の 2.22。—— 科学 Scientific expedition

中尾 社会文化の 2.22。—— 社会文化の 2.22

今日
花子
文化
2.22

中尾 “並列社会” の 2.22 への 2.22

今日 社会 → 2.22
並列社会、社会の

中尾 社会

中尾 2.22

中尾 社会文化の 2.22 への 2.22

社会文化の 2.22

社会文化の 2.22

Kyoto University



（物産科 — 土地
谷子科 — 谷子）

研究会

65.4.26.

産子科の中心谷子。

今更: 谷子が中心として集まる
工業地帯。
この谷子中心谷子

谷子科の谷子として季節区画が形成され
工業地帯中心として谷子の区画が形成され
形成され。
谷子の谷子の中心

季節区画 — 谷子中心
季節区画は、谷子の中心に形成

谷子の谷子の中心は、地域の発展の
統一化の方向。
工業地帯の統一化の方向。

谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、地域の発展の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心

谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心

谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心
谷子の谷子の中心は、谷子の谷子の中心

その方が良くなるか。その人の中に、
生きているのが分かる。その辺り
のくらしがあった。
それから明らかになった。世界が一色に染ま
りかけた。その時代は、その時代...
その時代...
それから、その時代は、その時代...

* 小説のなかのなか。その時代は、
その Band, the Clave...
その時代は、その時代...
Nation
その時代は、その時代...
その時代は、その時代...

* 小説のなかのなか。その時代は、
その時代は、その時代...
その時代は、その時代...



柏村, 世界文化の発展,
南緯 Seattle SEATO に入っている
この辺りには

米山: Standard — world culture
element

柏村 industrialization
この辺りには
注目を集めている
industrialization によって
ある。

記述の「史」の他に
今の「史」の道がある。

土地所有制の発展の歴史
について

(今の「史」
政治の歴史)

今更 民族 をどう扱うか

例: 民族
ethnic group は 民族

例: 民族 people

例

Rite-ceremony などの儀式の歴史
文化の歴史全般 — cultural
measurement
「民族」は 日本人の文化の歴史

例 - アメリカ人は白人の人を白人の人と見做す
のはアメリカ人の歴史

islamic
mongolian
negro
european

① 「世紀の交差点」 という本が「交差点」

「交差点」の、交の字

Meta history

S.F. 系統.

Analytical — Scientific Explanation

② 今西

「交」の、交の字の含意を

「交」

「交」の、交の字の含意を

「交」の side history を探る.

「交」の、交の字の含意を

③ 交

「交」の、交の字の含意を

「交」の、交の字の含意を

「交」の、交の字の含意を

④ 交

「交」の、交の字の含意を

⑤ 交

「交」の、交の字の含意を

⑥ 交

「交」の、交の字の含意を

① 交 — 交の、交の字の含意を

② 交 — 交の、交の字の含意を

③ 交

④ 交

「交」の、交の字の含意を

⑤ 交

「交」の、交の字の含意を

⑥ 交

U.S.A.

U.S.S.R.

中華人民共和国

インドネシア

Dis national language

日本語

日本語

日本語

Kyoto University

"国"概念の経緯

1965, 6.24.

国数 266

①②③世界統計年鑑, 1962

中尾: 国とは何か, 人民を支配し統治する
= 主権を行使する

中尾: 中世, "領土の支配" は領土を支配する

中尾: 近代国家は, 領土を支配する

佐々木: 各派に支配権がある

中尾: 各人々 "Nationality" に
= 国籍を認める

佐々木: 領土主権と人民主権

中尾: 国境は 2つの国境線

佐々木: 領土の所有権と税金
= 主権

佐々木: 領土は 国家の領土

中尾: 国境線は "人文地理学上の"
国境線からなる考察
国境線とは

国 — 世界の中心から見て

中尾: 領土が主権を行使する

中尾: 世界史の発展が 国家の発展

中尾: 国家の発展は 領土の支配

国境線とは

領土の支配

= 2つの国境線 (領土) による

中尾: 領土の支配は 領土の支配

国境線とは

領土の支配の Nagaland
Tribe 国境

中尾: Family
Lineage
Clan
Tribe) は 国家
の発展の過程 (国境線) による

中尾: 領土の支配は 領土の支配

領土の支配は 領土の支配

領土の支配は 領土の支配

佐々木: 領土の支配は 領土の支配
領土の支配は 領土の支配

領土の支配は 領土の支配

佐々木: 領土の支配は 領土の支配

佐々木: 領土の支配は 領土の支配

佐々木: 領土の支配は 領土の支配

'65. 6. 7.
- 同

Q字の整理

分類 \rightleftharpoons

今更: このまじは中絶死をこらさる。
過去にQ字を整理していこう

Family は 9 = 7 である
Clane + Tribe は 2 である。

Family の内は State は 10 である
は 10 である。それ、
State
State を 5 である。

分類で 5 である。

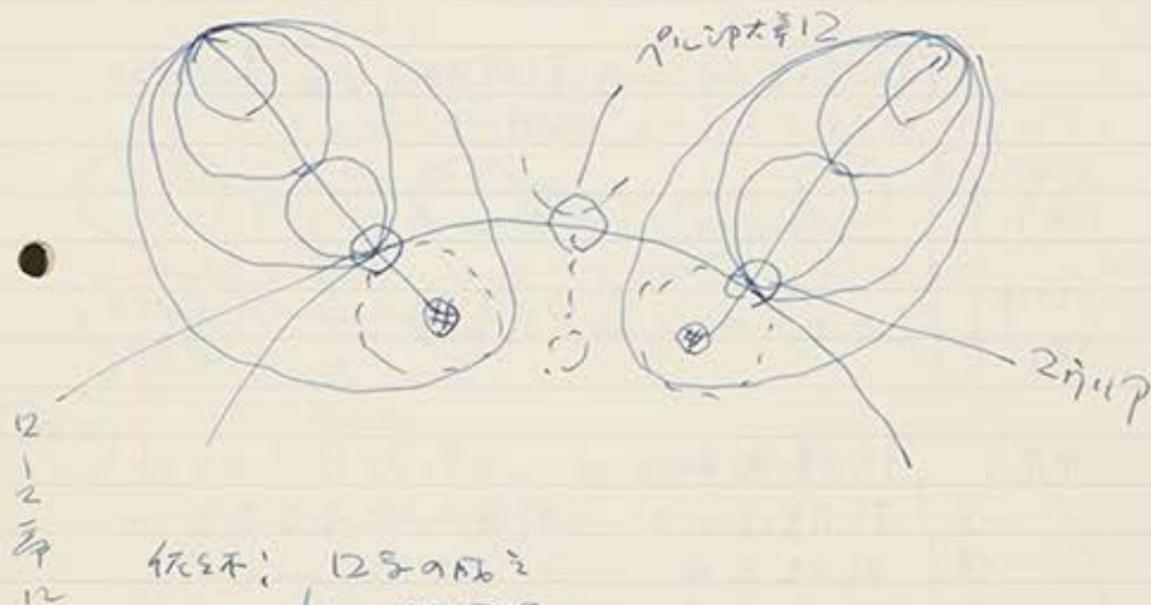
柏根: 字の整理と字の整理とを区別する (1) (2) である。

いふ
字の整理は 10 である
字の整理は 10 である。

字の整理
字の整理は 10 である。

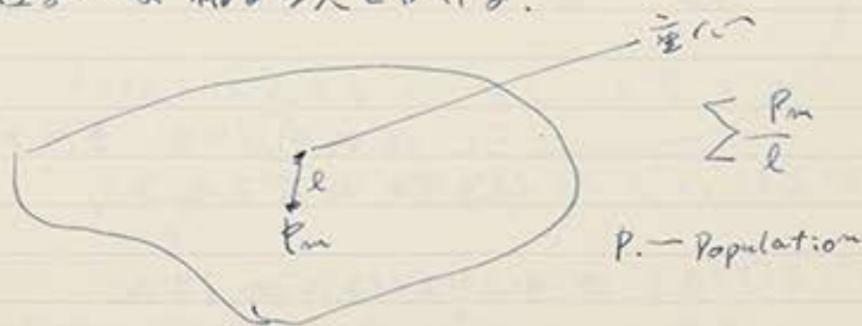
今更: 10 である。字の整理は 10 である。
字の整理は 10 である。

上: 分類の整理 \rightleftharpoons 整理の整理
分類の整理 \rightleftharpoons 整理



整理: Q字の整理
1. 内訳整理
2. 外訳の整理 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10)
3. 整理

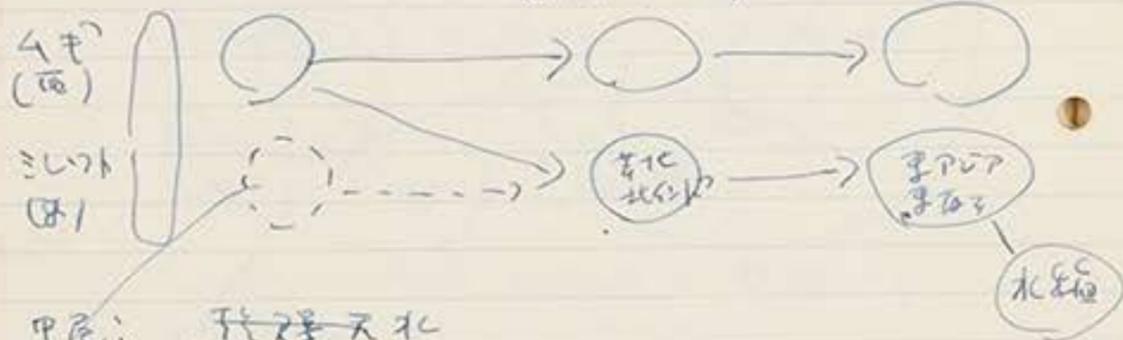
中更: Q字の整理は 10 である。



今迄：現在の人口分布

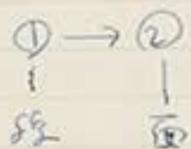
総記：各郡を三つに分

乾燥地帯 → 乾燥地帯 → 湿润地帯
(北山、山、山)



甲尾：乾燥地帯

①	乾燥地帯	→	第一山名子
②	乾燥地帯	→	第二山
③	湿润地帯	→	第三山



三市の①は、東山山名子の
乾燥地帯に属する。

今迄：水田は山名子の水田

甲尾：4市の各郡地帯に水田を有する
は、山名子の水田に属する。
山名子の各郡の4市は、水田を有する
乾燥地帯に属する。

山名子の地帯に水田を有する
乾燥地帯に属する。

今迄：東山山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

甲尾：東山山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

山名子：山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

今迄：山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

山名子：山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

甲尾：山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

山名子：乾燥地帯、の山名子。
山名子の水田。

山名子
山名子

山名子：山名子 山名子。(山名子)

甲尾：山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

山名子：山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

甲尾：山名子の水田が
乾燥地帯に属する。

Kyoto University

問： 既知の n に対して $1 \leq k \leq n$ のとき、

答： n に対して $1 \leq k \leq n$ のとき、

答： $F, 0$.

と書ける。

しかし、この n に対して $1 \leq k \leq n$ のとき、

答： n に対して $1 \leq k \leq n$ のとき、
答： F

答： T

65, 6.21. 10^5

Nakao: 10^5 のとき、 10^5 のとき、

答： 10^5 .

$\left(\begin{matrix} 10^5 \\ 10^5 \\ 10^5 \end{matrix} \right)$ のとき、

答： 10^5 のとき、 10^5 のとき、

答： Lower order と Higher order の

答：
10^5
:
:
:
10^5
:
:
:
10^5

答： 10^5 のとき、 10^5 のとき、

$L \rightarrow H$

$H \rightarrow L$.

order.

答： 10^5 のとき、 $L \rightarrow H$

答： 10^5 のとき、 10^5 のとき、

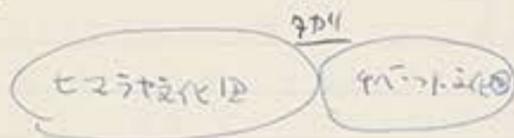
答： 10^5 のとき、 10^5 のとき、

Kyoto University



1965.7.5
飯島茂

ヒマラヤに於ける高天原の
のまゝのキッ



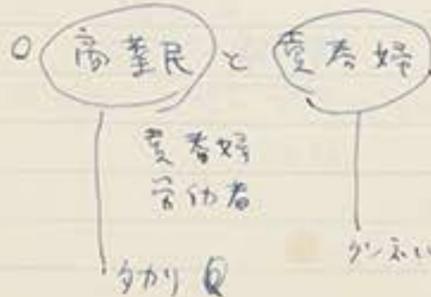
以一名工は全般的な修飾の上でその「ヒマラヤ」
 以一名工は全般的な修飾の上でその「ヒマラヤ」
 以一名工は全般的な修飾の上でその「ヒマラヤ」
 以一名工は全般的な修飾の上でその「ヒマラヤ」

○ ~~ヒマラヤ~~ 21271 と 904

○ 近江商人との対比

五ヶ所の中心にある。何れか一方は「ヒマラヤ」
高天原礼というものは「ヒマラヤ」か、

○ ガラマガハルヒの対比



○ 712.

○ 2127
社会批評力

○ 口説治... (一) 二 (二) 三 (三) 四 (四) 五 (五) 六 (六) 七 (七) 八 (八) 九 (九) 十 (十) 十一 (十一) 十二 (十二) 十三 (十三) 十四 (十四) 十五 (十五) 十六 (十六) 十七 (十七) 十八 (十八) 十九 (十九) 二十 (二十) 二十一 (二十一) 二十二 (二十二) 二十三 (二十三) 二十四 (二十四) 二十五 (二十五) 二十六 (二十六) 二十七 (二十七) 二十八 (二十八) 二十九 (二十九) 三十 (三十) 三十一 (三十一) 三十二 (三十二) 三十三 (三十三) 三十四 (三十四) 三十五 (三十五) 三十六 (三十六) 三十七 (三十七) 三十八 (三十八) 三十九 (三十九) 四十 (四十) 四十一 (四十一) 四十二 (四十二) 四十三 (四十三) 四十四 (四十四) 四十五 (四十五) 四十六 (四十六) 四十七 (四十七) 四十八 (四十八) 四十九 (四十九) 五十 (五十) 五十一 (五十一) 五十二 (五十二) 五十三 (五十三) 五十四 (五十四) 五十五 (五十五) 五十六 (五十六) 五十七 (五十七) 五十八 (五十八) 五十九 (五十九) 六十 (六十) 六十一 (六十一) 六十二 (六十二) 六十三 (六十三) 六十四 (六十四) 六十五 (六十五) 六十六 (六十六) 六十七 (六十七) 六十八 (六十八) 六十九 (六十九) 七十 (七十) 七十一 (七十一) 七十二 (七十二) 七十三 (七十三) 七十四 (七十四) 七十五 (七十五) 七十六 (七十六) 七十七 (七十七) 七十八 (七十八) 七十九 (七十九) 八十 (八十) 八十一 (八十一) 八十二 (八十二) 八十三 (八十三) 八十四 (八十四) 八十五 (八十五) 八十六 (八十六) 八十七 (八十七) 八十八 (八十八) 八十九 (八十九) 九十 (九十) 九十一 (九十一) 九十二 (九十二) 九十三 (九十三) 九十四 (九十四) 九十五 (九十五) 九十六 (九十六) 九十七 (九十七) 九十八 (九十八) 九十九 (九十九) 一百 (一百)

○ 高・蒙の書

二 (二)

数 (数) . — 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書)

○ 今 (今) 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 中 (中) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 今 (今) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 中 (中) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

① 蒙 (蒙) の 書 (書) . ② 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 今 (今) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 中 (中) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 今 (今) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 中 (中) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

(Full time specialist と (2))

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 公 (公) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

○ 中 (中) 蒙 (蒙) の 書 (書) . 高 (高) 蒙 (蒙) の 書 (書) .

Kyoto University

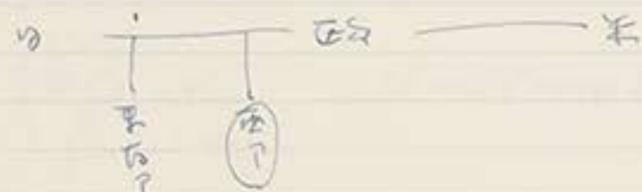
依て不

(12-2-
12-2-)

8647

12-2-2-

今日



12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

Religionization

12-2-2

4477

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

国家と宗教 (アメリカ)

10.4.
加藤秀俊

Structure analysis of Religion

Comparative Analysis of larger Societies

① アメリカの宗教の歴史にありつた
G. R. Stuart: American way of Life

② Leo Rosten: Religions in America

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

12-2-2

Kyoto University

ii) 22. カトリック 3000万
 17世紀後半に入るとカトリック → アンチ・カトリック
 (19世紀後半) →
 カトリックが確固たる地盤を築いた。

iii) プロテスタント 5500万

大陸
 a) 長老教会 670万
 教義問題に主眼
 教理内容
 北欧・東欧系が多い。
 入信者増加 (1870-1910)
 地域 -- middle west

教会の口争い
 b) プレスビテリヤン 440万
 長老教会

イ
 上
 流
 階
 級
 の
 人
 々
 r) Congregational 125万
 教会 → H-F, E-F
 d) Episcopalian 300万
 聖公会 → 1607
 個々の教会の支配
 the bridge church
 progressive catholicism
 (聖公会の教義を受け入れた)

e) Methodist 920万
 聖公会から
 protestant への分派
 John Wesley } 95結合

1784 - アメリカで結成された
 1783年 声を出して → 242万
 1784年 10万人
 18世紀後半にアメリカで
 布教 → 512万人

i) Baptist 2750万
 バプティストの自由
 宗教の自由

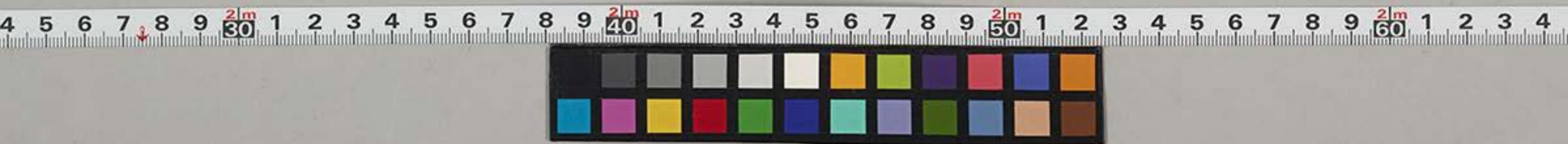
洗礼の重要性
 = 912万人

Church の分化 → denomination
 本質 - 教義の自由
 各々の denomination がある

j) Quakers 10万
 知ること
 protestant にも catholic にも

separate
 1774 -
 Baptists (聖公会) - 10万人

Kyoto University



新学, 聖典, 差別 による
星の光と光の聖典の光と光と
神の光と光と光と

1) Unitarian

1820年代に主としてイギリスで起こった
18世紀後半の宗教
新学による。キリスト教。
良心の自由を主張する人々の信じて Unitarian

(Unitarian, 聖典, 1820年代, キリスト教)
(Unitarian, 聖典, 1820年代)

11) Disciples of Christ

18~19c 聖典(南)聖典

Barton Stone

Thomas Campbell

聖典

キリスト教, キリスト教
Unitarian

12) Seventh-day Adventist

20万

19cの初め, キリスト教の両極を信じている人々

William Miller, 1820年代

1844 キリスト教

1844年10月12日にキリスト教の聖典

13) Mormons

1820

Joseph Smith — president 聖典 = 聖典
聖典の光と光と光と

東アメリカに起こった 25冊の Yildiluk
市の光と光と光と。 — 8万人の Mormon 聖典

The book of Mormon

1830年にアメリカに起こった 25冊の
の聖典

25冊の聖典の光と光と光と 25冊の聖典
1830年に起こった 25冊の聖典

Church 聖典の Temple

14) Christian Scientist

聖典 26万

Mary Baker Eddy (1821-1910)

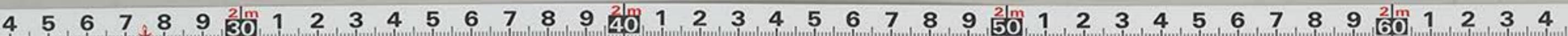
"Science and Health with
Key to the Scriptures"

聖典の光と光と光と 25冊の聖典の光と光と光と,
聖典の光と光と光と 25冊の聖典の光と光と光と。

spiritual understanding

Christian Science Monitor 聖典
聖典

Kyoto University



7+11の2は. state は語2は. 学校の語を3はあり

* 社会の代りも9は何か
学校は. 学校の代りも2は何かという事をうりて/11は.
学校は代りも2は public school

2.70-2は代りも2は何か

(11は代りも2は何か) — 代りも2は何か — 11は代りも2は何か
代りも2は何か. 少年団. 青年会. ...

代りも2は何かは 学校

代りも2は何かは 学校 代りも2は何か

* 心 心 — 社会の代りも2は何か
代りも2は何か — "心"の代りも2は何か

50% 代りも2は何か — 代りも2は何か

(2-3-4) 代りも2は何か

代りも2は何か — 代りも2は何か

Kyoto University

① sanguine 楽観的 — 希望心2は

in the absence of any facts to go upon
代りも2は何か

Contract 契約書 Kantrækt

aspiration 希望 Kantrækt

corrective 修正策 (修正)

eradicate 根絶

extravagant 過剰 (過剰)

② qualifications 条件 附加
stultify 条件

casuistry = sophistry 略決法
canonist 略決法

disfigure 損傷 (損傷)

tractable 利便 (利便)

circle

circle

glow 光輝 (光輝)

tarnish 汚損 (汚損)

splendour 輝煌

covetousness 垂涎



Kyoto University

